

各位

株式会社筑波銀行

インターネットバンキングの不正利用に関するお知らせ

「金融機関を装った不審なメール」「スパイウェア」「ファイル交換ソフト」等によりお客様のパスワード等を盗み取り、お客様の口座から身に覚えのない振込みがされるという悪質な事件が全国的に発生しています。

当行では「可変パスワード」「ソフトウェアキーボード」等により対策をとっており、現在のところ当行のお客さまには被害は発生しておりませんが、以下の点にご注意をお願いいたします。

○「金融機関を装った不審なメール」

金融機関を装ったメールによりパスワード等の重要な情報を不正に取得するという悪質な詐欺事件が発生しています。

- 当行では、いかなる場合も電子メールのみでパスワードや暗証番号をお尋ねすることはございません。
- 不審な電子メールには十分ご注意ください。

○「スパイウェア」

パソコンなどで入力された個人情報を、利用者が気づかないうちに収集して、インターネット経由で送信してしまう「スパイウェア」という不正ソフトがあります。

「スパイウェア」は次のような場合に気づかれずにパソコンに侵入することが確認されていますのでご注意ください。

- 電子メールの添付ファイル（実行ファイル・画像ファイル）開封時
- フリーソフトのダウンロード時
- ファイル交換ソフト利用時（※）
- 不審なサイト接続時

（※）「ファイル交換ソフト」とは・・・？

インターネットを介して不特定多数のコンピュータの間でファイルを共有するファイル交換ソフト（Winny、Share、LimeWire、Win、MX など）があります。以下の点にご注意ください。

- インターネットバンキングを利用するパソコンではファイル交換ソフトのご利用をお控えください。
- インターネットバンキングの契約者番号・パスワードなどは他人に知られることのないよう厳重に管理し、パスワードなどを記載したファイル（ワード・エクセル等）をパソコンに保存しないよう十分ご注意ください。
- セキュリティ対策ソフトをご利用いただくことをお勧めいたします。
- インターネットカフェなどの不特定多数の方が利用するパソコンでインターネットバンキングをご利用することはお控えください。

以上